

一般質問

立 議員
鈴

○ 椋呂路トンネル建設の今後の見通しについて

質 椋呂路トンネルの早期完成が望まれる。現在板山トンネル工事は完成間近であるが、このトンネルの存在価値をより一層高めるためにも、また、UPZ圏内に位置する松浦市は救急救命トンネル、道路として特段の位置付けで市内住民の意識高揚を図る行動が大事と思う。経済物流トンネルとしては評価は低いと思うが、一刻も早く尊い多くの命を救う救急救命トンネルとしては、非常に評価は高い。板山トンネル完成後、できる限り間をおかず、椋呂路トンネルの早期着工を多くの市民は望んでいるが今後の見通しを伺いたい。

市長 椋呂路・板山トンネル期成会において要望活動が続けており、板山トンネルに一定のめどが立っているということから、引き続き今度は椋呂路峠のトンネル着手について要望を重ねてきていますが、県からの回答は、現状の交通量が少なく、多額の費用が想定され、費用対効果において課題がある。板山トンネルの開通後の状況を調査した上で、関係市と共に道路整備の在り方について

検討を行いますという見解が現在示されています。

椋呂路および板山トンネル、両方のトンネルが完成することで、その最大の事業効果が発揮されると認識しており、椋呂路トンネルの事業着手が重要になると考えているので引き続き県に対して要望していきたいと思っています。

○ 市内においてこれまでに発掘された史跡・遺物等の現状について

質 市内には過去の発掘調査で出土した遺物および史跡があるにもかかわらず、市総合歴史資料館が今だに建設されていない。さらに21の図書館の2階奥にはほこりまみれの古新聞の下に、長年市民の目に触れることなく木箱の中に置かれている。幼少期から郷土愛を芽生えさせる根幹、早期建設が強く望まれている。文化財行政は片方だけに偏ることなく均等に保護、振興すべきと思うが、考えを伺う。

教育長 現在、松浦市文化財保存活用地域計画の策定に取り組んでいるので、市内全体の文化財をカバーするような計画にしていきたいと思っています。また、松浦には考古学資料や民俗資料が豊富にあります。大変意義深い多くのものがありますので、展示など活用できる場所について検討していきたいと考えています。

一般質問

橋 議員
大

○ 2025年介護難民問題に向けて医療福祉ネットワーク構築を目指すの取り組みについて

質 福島診療所、鷹島診療所において終末期の往診、訪問看護に取り組んでいたきたいと考えますが、市の考えをお聞かせください。

健康ほけん課長 福島診療所では、通常業務として外来業務・療養病床業務・デイケア業務を今行っているところですが、外来診療外の病床の対応、臨時往診、ワクチン接種、緊急外来などに対応しなければならな

いという現状においては、訪問看護までの実施は困難であると考えています。必要に迫られた往診については、現状でも対応しています。鷹島診療所では、現在、外来診療のほかグループホームから3月までの月1回の訪問診療を実施しています。必要であれば診療時間内での臨時往診は実際に行っているところです。また鷹島町内では現在、民間の訪問看護ステーションによる訪問看護が行われていますので、そこからの要請があれば、今も連携して対応しているところですが、鷹島診療所だけによる定期的な訪問看護ということ

になれば、現体制での実施は困難と考えています。

質 2025年介護難民問題に向けての協働によるまちづくり医療福祉ネットワーク構築による日本一の福祉のまちづくり宣言をしていただきたい。市長の考えをお聞かせください。

市長 市としては、今後、協働のまちづくりを通して、医療・介護関係者はもとより、小学校区単位で設置を目指している地域運営組織、さらに商業などの企業も含め、多様な主体が積極的にまちづくりに関係すること、支援が必要になっても住み慣れた地域で暮らすことができる安心・幸せのまちに向けて取り組んでいきたいと考えています。

○ 松浦産ヒノキ材を使った住宅建築に取り組む林業振興プランについて

質 木材乾燥施設の試験的導入整備、そして定住奨励金の上乗せによる地元産木材を使つての住宅建築促進にぜひ取り組んでいただきたい。この林業振興プラン、私なら取り組むと考えますが、市長の考えをお聞かせください。

市長 県産・市産材の需要や乾燥設備の需要がどの程度あるのかなど、まずは長崎県や長崎北部森林組合など、関係機関の皆さま方の意見をしっかりと聞いた上で、今後判断していきたいと考えています。